株式会社ネオジャパン グループウェア「desknet's NEO」と 株式会社ディー・ディー・エスの認証ソリューションとの連携について

株式会社ディー・ディー・エス

1. グループウェア「desknet's NEO」とのシングルサインオン

株式会社ネオジャパンが提供する、グループウェア「desknet's NEO(デスクネッツ ネオ)」(以下、desknet's NEOと記述)と、株式会社ディー・ディー・エス(以下、DDS)のクラウド認証サービス「EVECLOUD」(以下、EVECLOUD)を組み合わせることで、利便性またはセキュリティを高めることが可能です。

- ① フェデレーション方式のシングルサインオン (SSO) によるdesknet's NEOへのログインを行うことで、利用者への負担軽減が可能です。
- ② 多要素認証によるdesknet's NEOへのログインが可能となり、なりすましや不正ログインを防ぐことでログイン認証におけるセキュリティの強化を実現します。

適用に際しては、新たな API の組み込み開発などによる desknet's NEO の変更を行う必要は無く、フェデレーション方式 (SAML2.0) に準拠した desknet's NEO の設定画面を所定の通りに設定することでシングルサインオンを利用することが可能です。

## 【desknet's NEO について】

組織の情報共有とコミュニケーションの改善、業務効率化に役立つ多彩なアプリケーションを搭載したグループウェアです。ノーコードによる業務アプリ作成機能で活用範囲を無限に広げられることから、働き方改革・テレワーク・DX 推進などを目的に、中小・大企業から自治体・官公庁まで、あらゆる業種・規模の組織や団体が活用しています。1999年の市場参入から、2025年5月時点で530万ユーザー以上の販売実績※を誇り、「機能性の高さ」と「使いやすさ」が評価されています。

※クラウド版契約ユーザー数とパッケージ版販売累計ユーザー数の合計

## 【連携製品 URL】

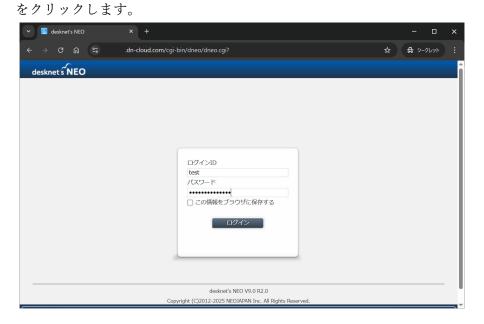
グループウェア desknet's NEO

(https://www.desknets.com/)

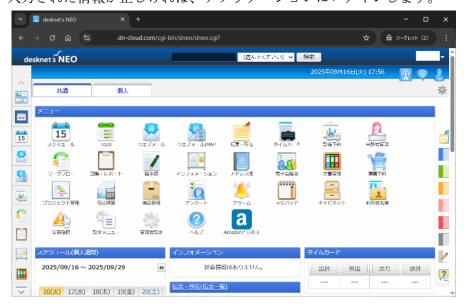
- 2. ログイン認証 (EVECLOUD 連携前・後)
- (ア)認証の流れ (EVECLOUD連携前)

desknet's NEOの認証画面でユーザーIDとパスワードを入力することで利用いただけます。

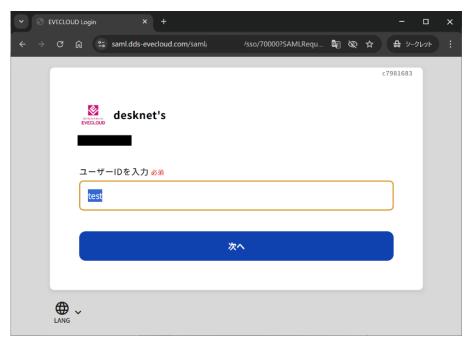
① desknet's NEOを起動します。 表示された認証画面でユーザーIDとパスワードを入力し、最後にログインボタン



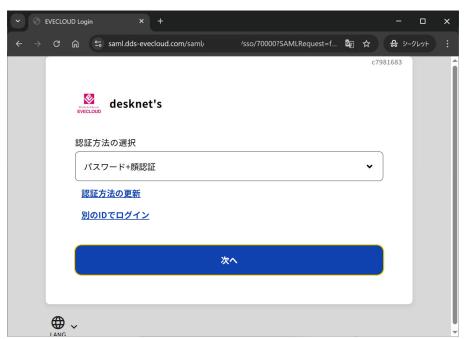
② 入力された情報が正しければ、アプリケーションにログインします。



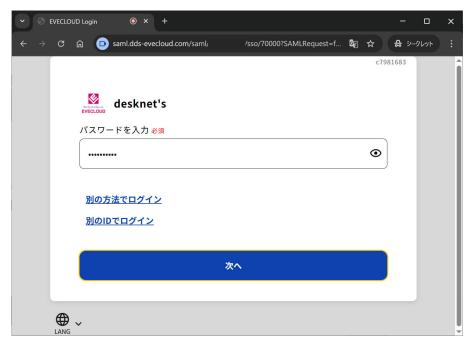
- (イ)認証の流れ(EVECLOUD連携後 生体認証+パスワードの二要素認証) EVECLOUDとの連携後は、生体認証とパスワードの二要素認証を行い、フェデレー ション方式により認証成功を連携します。
  - ① desknet's NEOのSAML連携ページを起動するとEVECLOUDの認証画面にリダイレクトされます。ユーザーIDを入力して、「次へ」ボタンをクリックします。



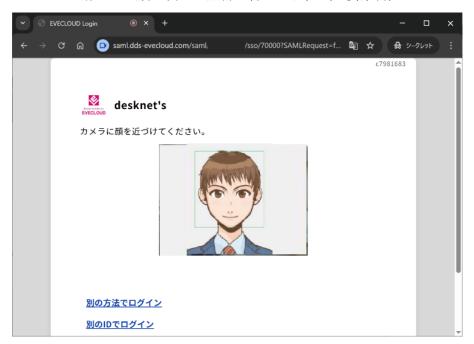
② 認証方法の選択で「パスワード+顔認証」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。



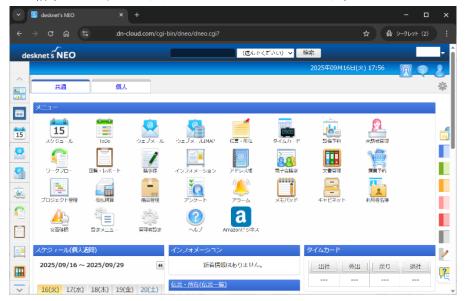
③ パスワードを入力します。(1要素目)。



④ カメラが起動したら顔を映して照合を行います。(2要素目)



⑤ 本人認証成功後、フェデレーション方式による認証連携が行われ、 その結果として、アプリケーションにログインします。



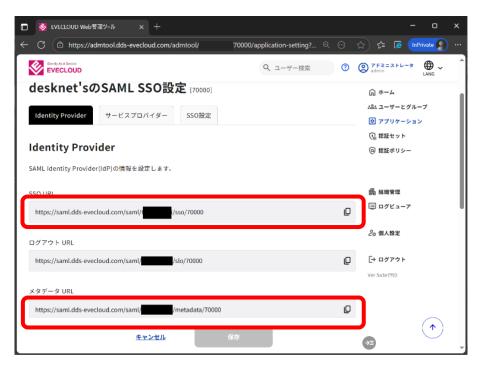
- 3. アプリケーション登録 (EVECLOUD への登録)
- (ア)EVECLOUD SAML アプリケーションの登録
  - ① EVECLOUD 管理ツールに管理者としてログインし、右ペインのメニューから「アプリケーション」をクリックし、表示された一覧の「+」(追加)ボタンをクリックします。



② 表示名を「desknet's」(例)と入力します。種類は「SAML」を選択します。 「追加」ボタンをクリックします。



③ 追加された「desknet's」を選択して「SAML SSO設定」を開きます。 赤枠の「SSO URL」と「メタデータ URL」の情報をコピーしておきます。



- ④ desknet's NEOの管理画面(SAML認証設定)を開き、以下を設定し、最後に「変更」をクリックし、保存します。
  - SAML認証連携を「使用する」に変更
  - NEOへのアクセスURLの本体を「ご利用のURL」に変更、またモバイルブラウザ版を「ご利用のモバイル版URL」に変更
  - IdPサーバー設定のアクセスURLに上記③で取得した「SSO URL」を、SP エンティティIDに同じく「メタデータ URL」を入力



⑤ 赤枠の「NEOへのアクセスURL」の情報をコピーしておきます。



- ⑥ ③の画面に戻り「サービスプロバイダー」タブを開き、以下を設定し、最後に「保存」をクリックして、変更を保存します。
  - Issurにdesknet's NEOアクセスURLのドメインを入力
  - ACS URLに⑤で取得した「NEOへのアクセスURL」を入力



- 4. EVECLOUD のユーザーの設定
  - ① EVECLOUD 管理ツールに管理者としてログインし、右ペインのメニュー「ユーザーとグループ」をクリックします。
  - ② 表示された一覧上で、設定したい対象のグループの行をクリックして設定を行います。
  - ③ 「ユーザー管理」タブをクリックし、一覧上でSSOを設定するユーザーを選択し、「ユーザーの設定」を開きます(右上の「ユーザーの検索」からもユーザーを検索できます)。
  - ④ 左ペインのメニューから「SAML」をクリックし、表示された「SAMLアプリケーション一覧」から「desknet's」の行をクリックし、表示されたダイアログで、「SAMLログインユーザー」にdesknet's NEOで利用するアカウント名を入力し、「決定」ボタンをクリックして登録します。
- ※ 本資料に記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または 商標です。
- ※ 導入をご検討の際は、弊社営業までお問い合わせください。

以上